

令和2年度事業報告

1. 市政と地域住民との連絡調整

通常要望事項に関しては各町内会(自治会)からの要望書を取り纏め、提出すると共に現地確認、要望内容の把握、そして市が措置すると回答した案件に関しては実施状況の確認を行いました。

緊急な随時要望については、該当自治会代表者と市と連携しながら「瓦谷空地雑草除去」、「不二荘園の空き家放置」の要望2件は解決しました。また、市や木津警察署、木津町区等からの連絡については回覧にて各町内会(自治会)へ配付すると同時に木津町区HPにも掲載しました。



2. 防災、減災に向けた取り組み

コロナ禍において感染防止を最優先に防災大会は各町内会(自治会)の代表者による少人数で「感染防止対策のための避難方法」、「歴史から考察する木津の洪水と避難場所」二つの講演を受講し、防災に対する意識を高めることができました。

防災研修も例年のようなバスによる防災センター見学、そして地域住民間の親睦を深める食事会は出来ませんでした。体力向上を兼ねた郊外ハイキング「木津町区を取り巻く河川と治水設備の見学」を行い、市・建設部、危機管理課から治水設備、河川の説明を受けたことで木津町区地域の洪水に対する弱点と、どのようにして洪水から守られているかを再認識することが出来ました。

また、木津町区から2名の方が厳しい防災士資格試験に見事合格され、防災士の資格を取得されました。



令和2年度事業報告

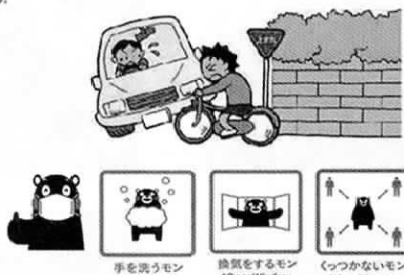
3. 安全で犯罪の起きない地域

木津町区地域内で発生した接触事故等の回覧による周知、危険地域の安全対策要望、防犯パトロール実施により安心で住みやすい地域を目指しました。

防犯パトロールについては、地域住民の参加を募り、今後も継続していきます。



木津町区道路での車の運転はより慎重に、また歩行者の方は注意が急に飛び出さないように指導願います。
また、コロナ感染を防ぐために「三つの密」を守り、「感染しない」「感染させない」ようにしましょう。



4. 地域住民と情報の共有化

従来から実施している各種会議、総会冊子や回覧の配付、それに加え比較的タイムリーに情報提供できる木津町区HPを立上げ、情報の共有化を図りました。

また、新たに5箇所の住宅開発が計画され、開発会議の中で協定書について審議して頂きました。

令和2年度
通常総会

令和2年5月24日(日)

木津町区
http://town.tsuiki.lg.jp



5. 新旧住民の交流

住民間の交流を図るべくイベント（防災大会、防災研修、防災訓練）はことごとく新型コロナウイルスの影響で、全ての催しが縮小又は中止せざるを得ない状況となり、今後の課題として継続していくとともに新たな取組を模索していきます。

令和2年度事業報告

6. 木津町区区民参加のイベント（自主防災研修）



7. その他詳細については次頁以降参照願います。